

平成24年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔24〕 東京都台東区立みのわ高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H22.4.1 ~ H27.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	あさくさ・やなか・うえの高齢者在宅サービスセンター、せんぞくデイホーム					
(3)経営状況	(23年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,801,147,502円,歳出2,609,179,684円,収支差額191,967,818円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区三ノ輪1-27-11					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~2日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 9,617㎡のうち1,911.86㎡ 三ノ輪福祉センター内、鉄骨鉄筋コンクリート造地上9階地下2階のうち3・4階の一部、デイホーム、認知症デイホーム、機械浴室など					
(6)人員体制	18名 内訳...事務員(1),介護職員(常勤5、非常勤10)、看護職員(2)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護・認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等) 介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・生活相談等) (定員 一般型デイサービス:45名、認知症対応型デイサービス:12名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	26,419,000	7,244,000	2,114,000	16,508,850	16,755,600
	料金収入等	167,892,000	192,625,000	234,122,000	201,585,150	132,156,400
	管理経費	194,311,000	199,869,000	236,236,000	218,094,000	148,192,000
決算	委託料	13,247,453	7,244,000	2,114,000	16,506,810	16,755,600
	料金収入等	126,156,083	124,313,332	132,784,658	137,682,989	138,401,699
	管理経費	132,060,523	132,816,307	147,299,646	129,400,279	137,539,749
	収支	7,343,013	-1,258,975	-12,400,988	24,789,520	17,617,550
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	
開館日数	日	311	311	311	313	
定員(一般型デイサービス)	人	40	40	40	45	
定員(認知症対応型デイサービス)	人	12	12	12	12	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(25年度)	21年度	22年度	23年度	
利用率(一般型デイサービス)	%	90.0	93.8	97.9	85.1	
利用率(認知症対応型デイサービス)	%	90.0	84.7	80.5	88.4	

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取組み

アニマルセラピーや音楽プログラムなどの新たな行事に取組むなど、更なるサービス水準の向上に努めた。また、利用者数の増加に応じて、一般型デイサービスにおける受け入れ定員を増やすなどの取組みが行われた。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.2]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [3]	(g)自主事業の成果 [-]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [3]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数の目標達成 [2]			
(4)歳入歳出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)経費縮減のための取組み [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）： 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）： 協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）： 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	S	利用者数の増加に応じて、一般型デイサービスにおける受け入れ定員を増やすなどの取組みが行われ、サービス向上に努めた施設運営が行われている。また、緊急時事業継続計画（BCP）の作成など、災害対策への取組みが進められている。
(2)施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理において、適切に維持管理が行われている。
(3)利用者の満足度	A	高い水準での利用率を維持しており、利用者の満足度調査においても概ね高い評価を得ている。
(4)歳入歳出	A	予算については概ね適切に執行されており、今後も引き続き収支の改善に取り組んでいく必要がある。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当

一般型デイサービスについては、利用者数の増加に応じて、受け入れ定員を増やすなど、良好な管理運営が行われている。また、新たな行事の取組み等を行うなど、更なるサービス水準の向上に努めている。

11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応

利用者の満足度調査では概ね高い評価を得ており、施設の管理運営についても適切に実施されている。今後も更なるサービス水準の向上及び管理経費の削減の取組みを行っていく必要がある。